



ASAHI PRINTING CO., LTD.

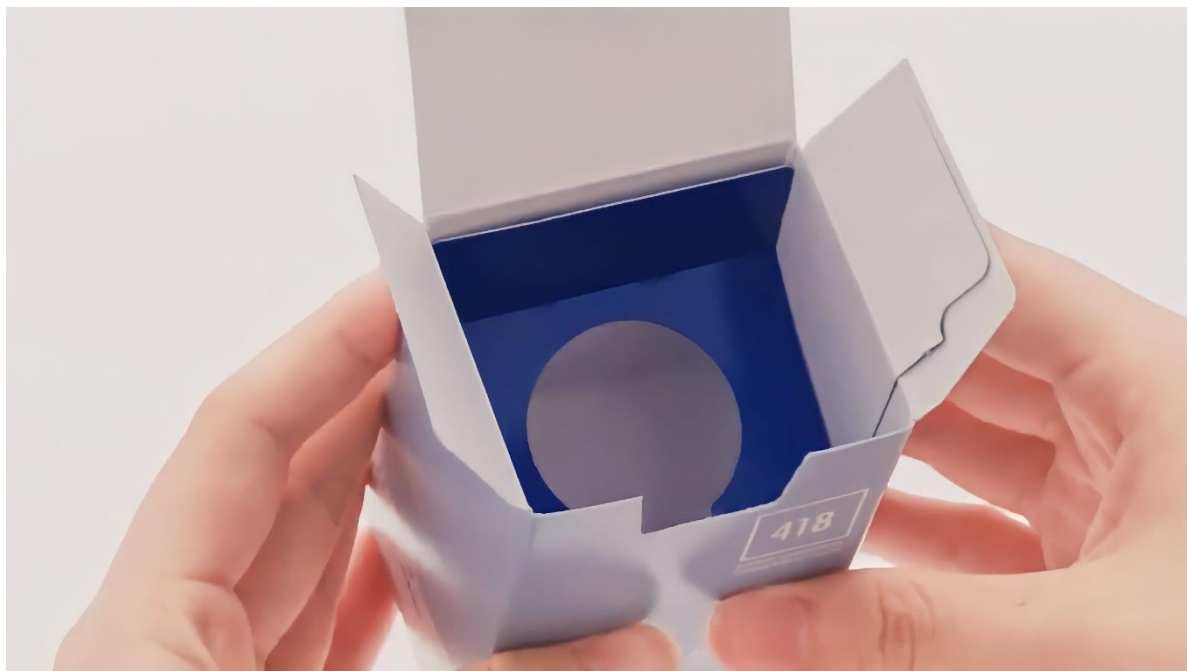
2025年3月期中間 決算説明資料

2024年11月11日



目次

- 01 2025年3月期中間 決算概要 P 3
- 02 2025年3月期 業績予想 P 11
- 03 朝日印刷を取り巻く環境 P 16
- 04 中期経営計画 AX2024 P 20
- 05 株主還元について P 32
- 06 参考資料 P 35

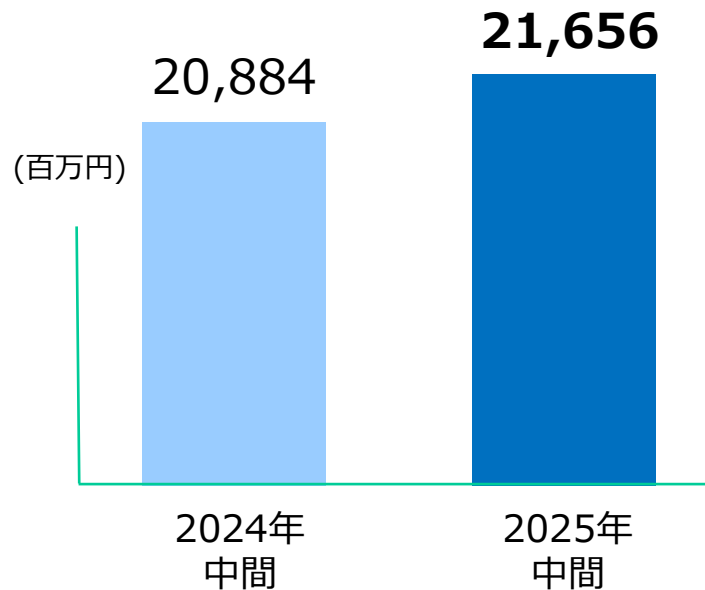


01. 決算概要

中間期において売上・利益は計画通りに推移

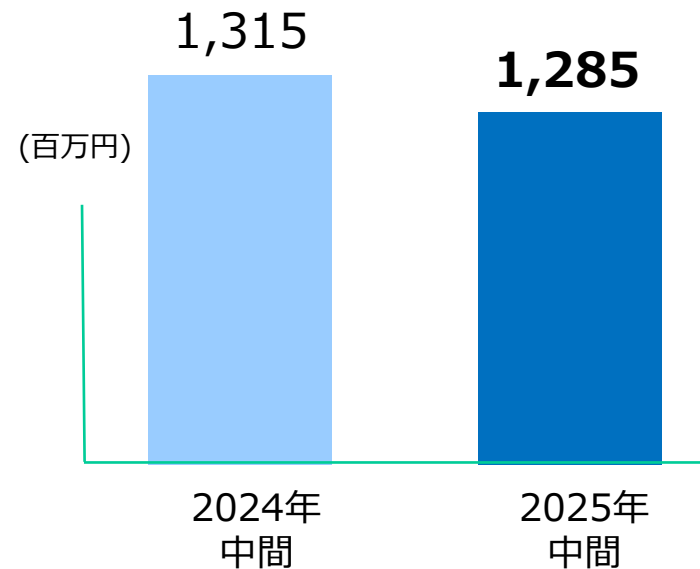
売上高

前年同期比：増収



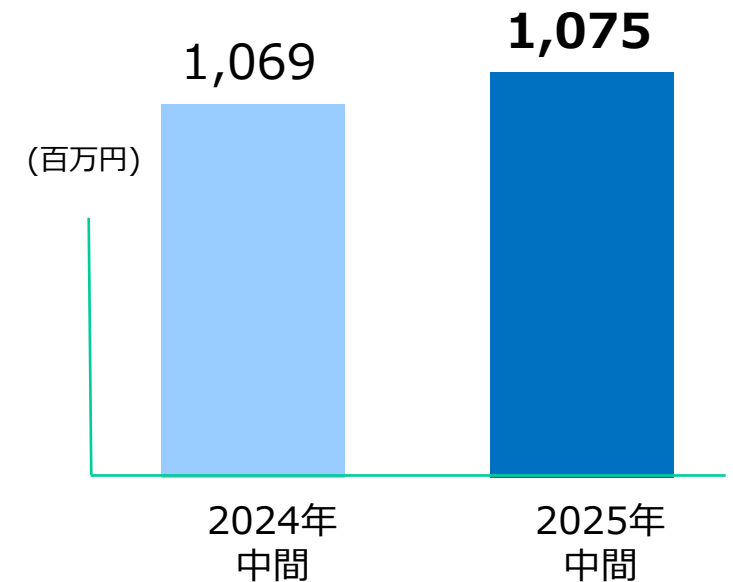
営業利益

前年同期比：減益



中間純利益

前年同期比：増益



- 包装システム販売事業の好調
- Kinta社の連結子会社化
- 医療用添付文書の電子化の影響と前年同期のアフターコロナを背景とした受注増加の影響による、前年同期比での印刷包材の受注減少

- 政策保有株式の一部売却による特別利益の計上

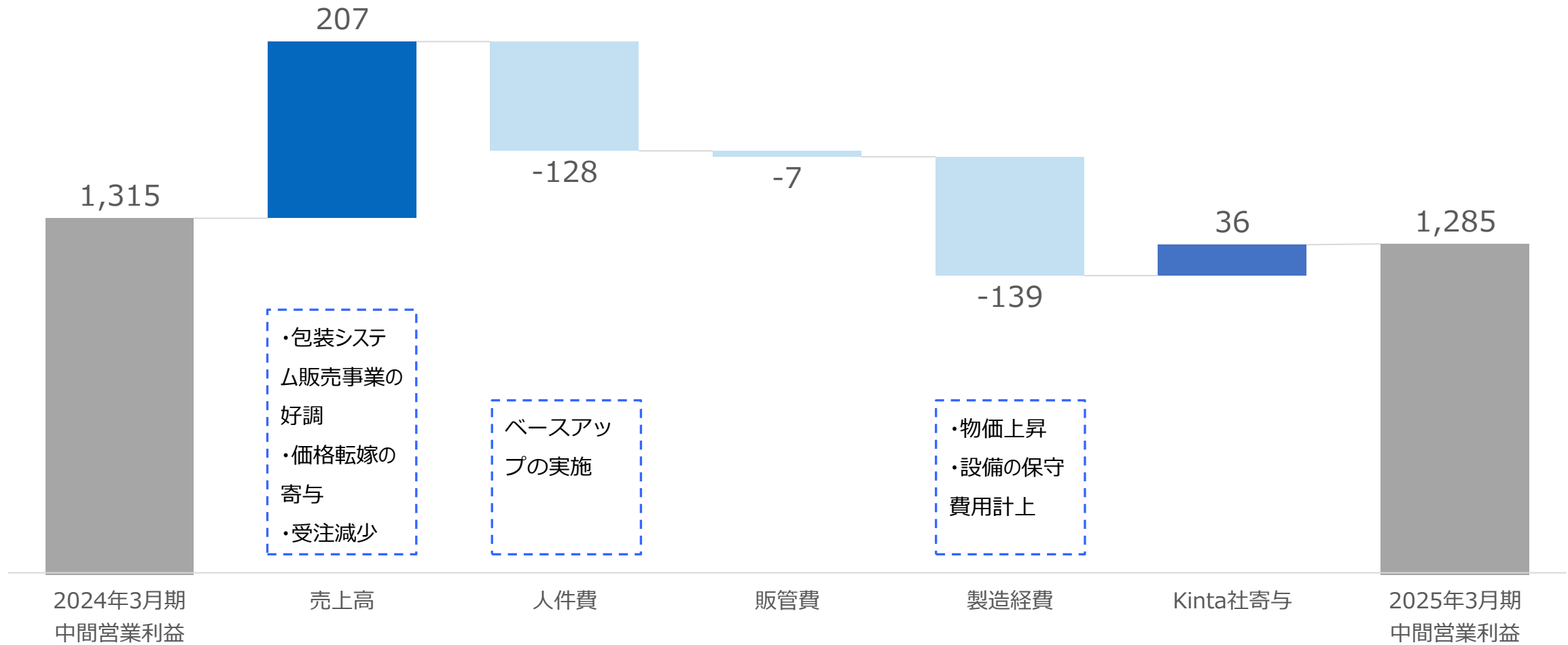
前年同期比 売上高 772百万円 増収 営業利益 30百万円 減益

(百万円,%)

	24年3月期 中間	25年3月期 中間	前年同期比	前年同期差
売上高	20,884	21,656	+3.7	+772
営業利益	1,315	1,285	△2.3	△30
経常利益	1,422	1,390	△2.2	△31
親会社株主に帰属する 中間純利益	1,069	1,075	+0.5	+5
1株当たり 中間純利益	49.30円	50.57円	+2.6	+1.27円

営業利益の増減分析

(百万円)



〈主な増減要因〉

- 借入金返済による、現金および預金の減少
- 政策保有株式の一部売却による、投資有価証券の減少

- 借入金返済による、短期有利子負債、長期有利子負債の減少

		(百万円)	
資産	24年3月末	25年3月期 中間	前期末比
流動資産	28,969	26,917	△2,051
現金預金	8,944	7,259	△1,684
売上債権	15,856	15,303	△553
棚卸資産	3,433	3,566	+133
固定資産	39,728	39,812	+83
有形固定資産	30,508	30,791	+282
無形固定資産	2,370	2,448	+78
投資その他資産	6,850	6,573	△277
資産合計	68,698	66,730	△1,967

		(百万円)	
負債	24年3月末	25年3月期 中間	前期末比
流動負債	15,538	14,677	△871
仕入債務	8,298	7,687	△611
短期有利子負債	3,730	2,813	△917
固定負債	18,988	16,916	△2,062
長期有利子負債	16,328	14,122	△2,205
負債合計	34,526	31,593	△2,933
純資産			
純資産合計	34,171	35,137	+965
自己資本比率	48.1	50.8	+2.7pt

当社グループの主たる事業。主に、医薬品市場、化粧品市場向け製品の製造・販売

〈POINT〉

【国 内】
減収減益

- 前年同期のアフターコロナを背景とした大幅な受注増加からの反動減
- 医療用添付文書の電子化による受注減少

【国 外】
増収増益

- Kinta社の連結子会社化の寄与

(百万円)

	24年3月期中間	25年3月期中間	前期比	前期差
売上高	19,782	20,289	+2.6%	+ 506
セグメント利益	4,710	4,928	+4.6%	+ 217

印刷包材とそれを包装する機械の提案販売活動

さらに包装機械だけにとどまらずその前工程である充填機械を含めたトータルな提案販売活動

〈POINT〉

- 省人化機械ニーズの高まりによる、堅調な受注推移
- 受注案件の大型化

(百万円)

	24年3月期中間	25年3月期中間	前期比	前期差
売上高	851	1,105	+29.9%	+ 254
セグメント利益	149	177	+18.9%	+ 28

当社グループのみならず地域企業からの求人を受けて人材派遣

〈POINT〉

- 富山県内各地での求人相談会の実施
- 新規のお客様との取引の強化

 派遣稼働人数の増加

（百万円）

	24年3月期中間	25年3月期中間	前期比	前期差
売上高	250	261	+4.3%	+ 10
セグメント利益	58	64	+8.7%	+ 5

02. 業績予想



収益性を改善し 3期ぶりの増益を目指す

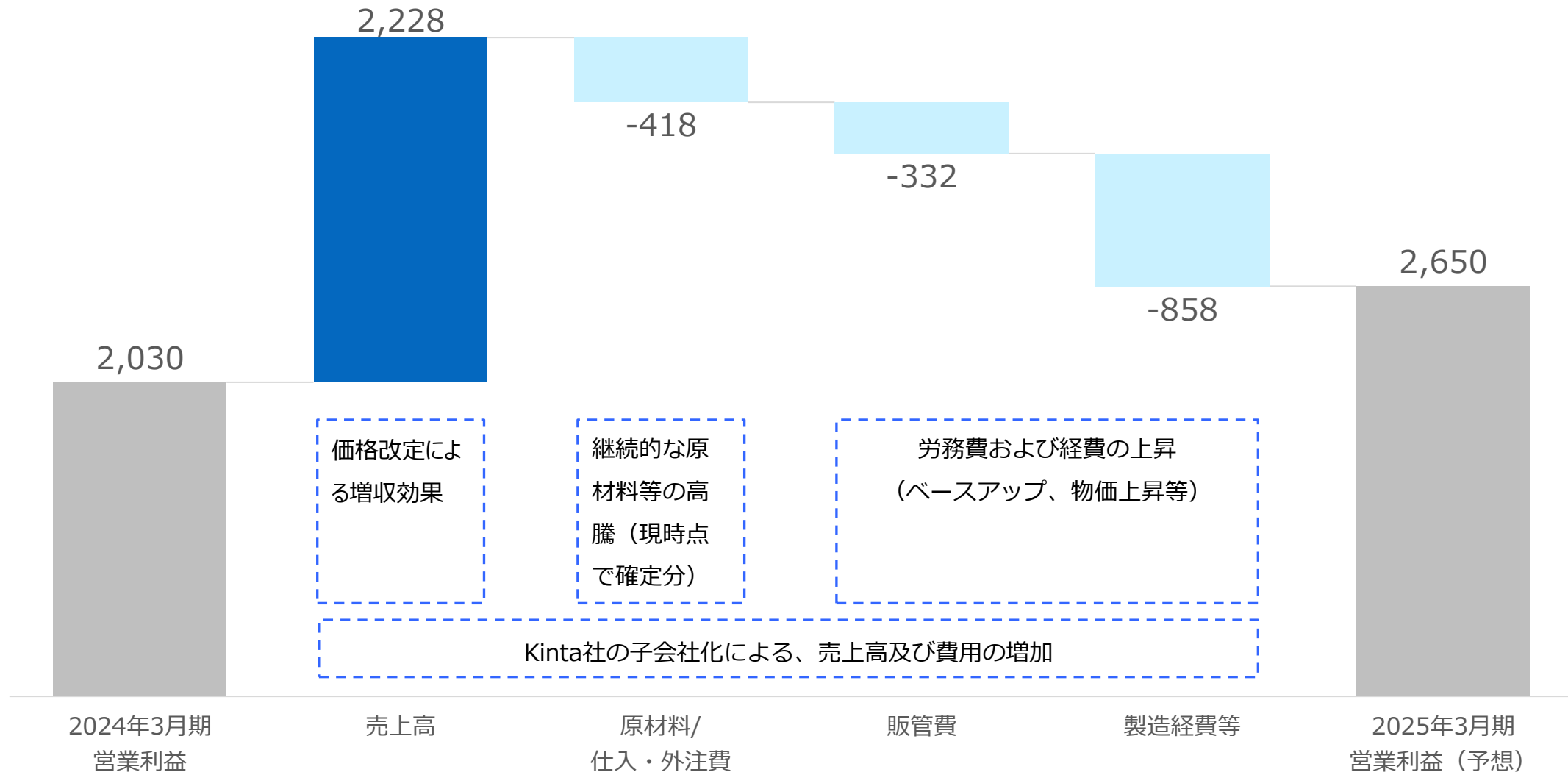
国内	23年度下期実施の、価格改定による増収効果および、省力化・少人化等の生産効率の向上によるコストダウン	▶ 増収増益見込み
国外	23年10月にM&A、25年3月期からP/Lの連結対象となる、Kinta社の売上寄与	▶ 大幅増収見込み

(百万円,%)

	24年3月期実績	25年3月期予想	前期比	前期差
売上高	41,871	44,100	+ 5.3	+2,228
営業利益	2,030	2,650	+ 30.5	+619
営業利益率	4.9	6.0	-	-
経常利益	2,323	2,700	+ 16.2	+376
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,627	1,800	+ 10.6	+172
1株当たり 当期純利益 (円)	75.33	83.31	+ 10.6	+7.98

2025年3月期 営業利益予想の増減分析

(百万円)



売上・利益ともに進捗率は50%程度

▶ 概ね、当初計画通りに進捗

(百万円)

	2024年3月期 実績	2025年3月期 中間実績	2025年3月期 予想	進捗率
売上高	41,871	21,656	44,100	49.1%
営業利益	2,030	1,285	2,650	48.5%
経常利益	2,323	1,390	2,700	51.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,627	1,075	1,800	59.7%

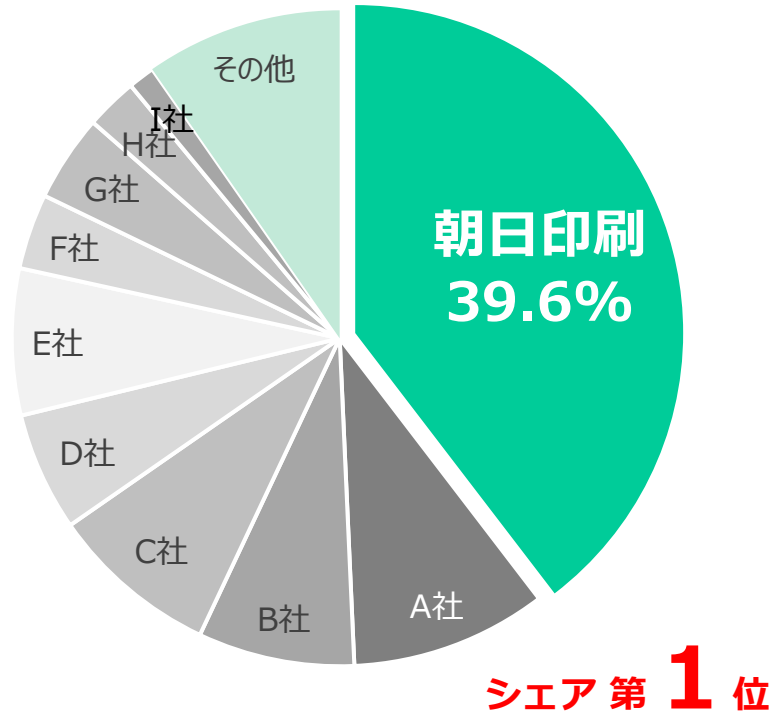
25年3月期の売上高予想は441億円と中期経営計画最終年度目標を+21億円と上回るものの、営業利益率は-1.0pt、ROEは-0.7ptと下回る予想

	25年3月期 予想	中期経営計画 最終年度目標	予想・中計 差	
売上高	44,100	42,000	+2,100	- Kinta社買収による売上増加 - 価格改定による増収効果
営業利率	6.0%	7.0%	△1.0pt	- 原材料、エネルギーコスト等の費用の上昇が当初計画時を上回る - Kinta社買収によるのれん償却費の発生
ROE	5.3%	6.0%	△0.7pt	



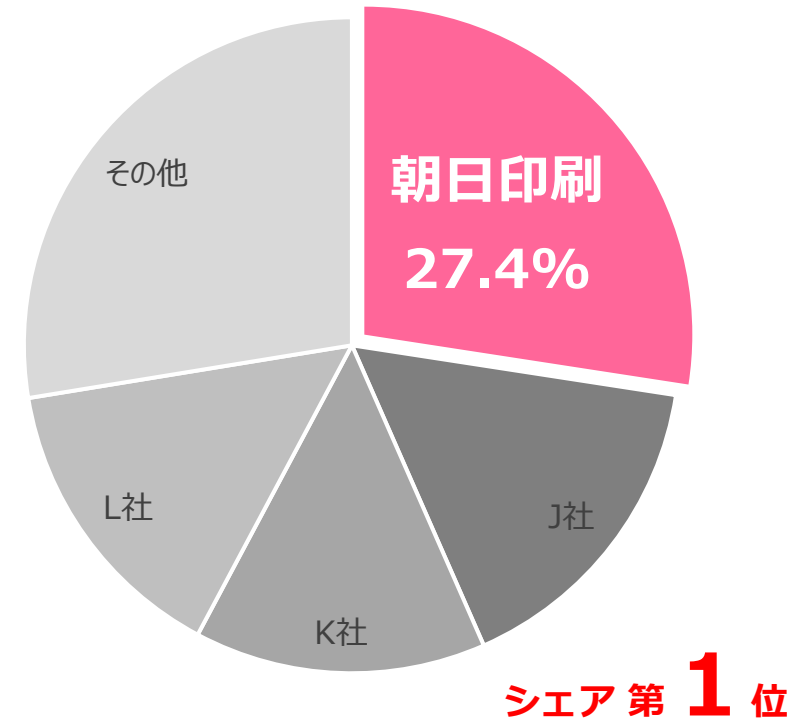
03. 朝日印刷を 取り巻く環境

医薬品 印刷包材市場 推定市場規模 (66,500百万円) ※



2021.3	2022.3	2023.3
40.6%	39.6%	39.6%

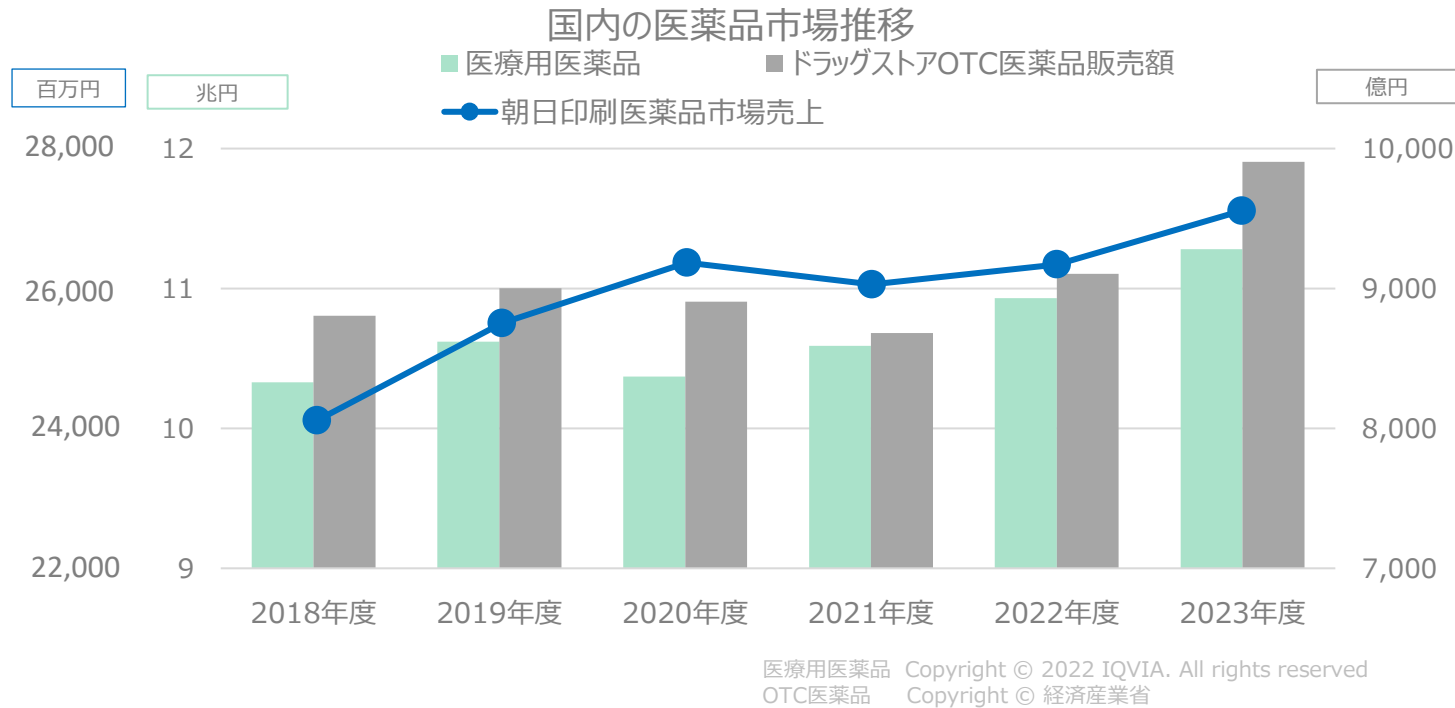
化粧品 印刷包材市場 推定市場規模 (26,200百万円) ※



2021.3	2022.3	2023.3
24.8%	27.3%	27.4%

※Copyright ©株式会社矢野経済研究所

- 偏りのない数多くの得意先との取引 (トップの得意先で売上の 3% 程度)
- 全国 20 拠点の販売網による 地域密着型の提案型営業 (得意先の 90% 以上が 50 km 圏内)



当社予測

医薬品使用量は、感染症の影響を受けたものの、高齢人口増加、GE普及促進、薬の品目増加により、当面の間 **増加** する

医療用医薬品

医療用医薬品

- 医療用医薬品の国内市場は11兆円を突破
高齢化の進展、感染症対応関連製品含め**堅調に推移**
- 医療用添付文書の電子化による**同梱廃止に伴う売上減少**は計画折込済

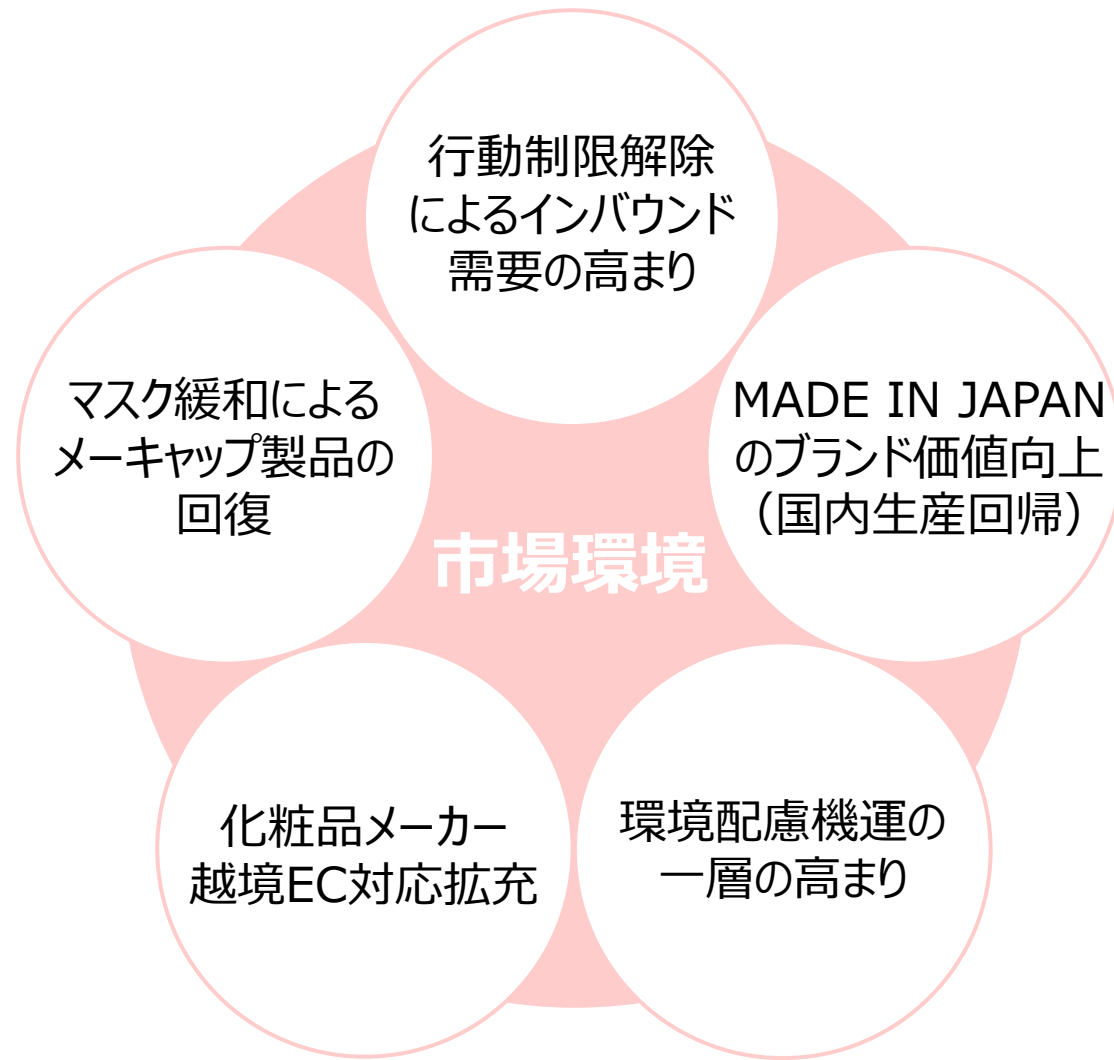
ジェネリック医薬品

- 市場規模は2023年には2018年対比で**30%**拡大
- バイオシミラーやオーソライズドGEの品目数倍増
- サプライチェーンの混乱と製品供給不足の動向

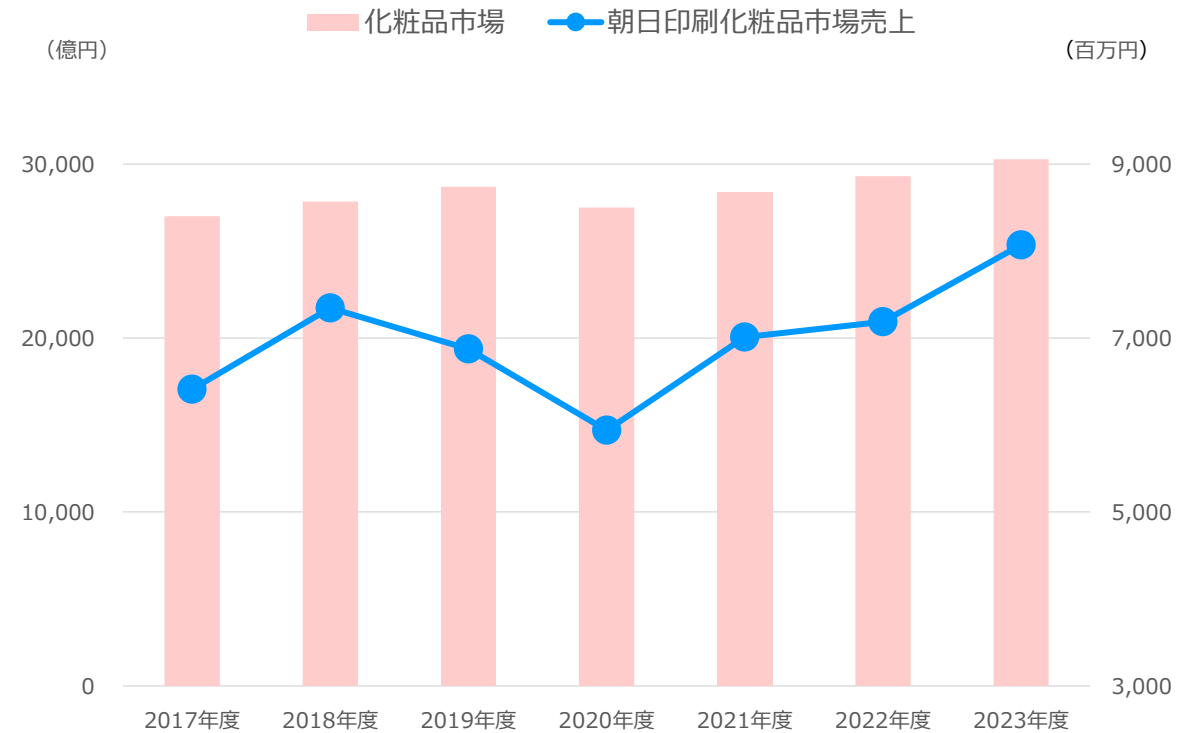
OTC医薬品

■ 感染症の影響により2020年、2021年と減少が続いたが、感染対策の見直し、行動制限の解除により、落ち込んでいた胃腸薬・ドリンク類が回復。また、インバウンド需要による総合感冒薬の回復等あり、2022年後半より増加傾向。2023年は大幅増加。

■ スイッチOTC増加に向け、薬局・ドラッグストアでの体制整備やセルフメディケーションの広がりがカギに



国内の化粧品市場規模と朝日印刷化粧品市場売上の推移



Copyright ©富士経済グループ 国内化粧品市場調査

化粧品需要は回復し、安定的に推移

04. 中期経営計画

AX2024

AX2024スローガン

包むところを大切に 新たな第一歩を

「包むところを大切に 新たな第一歩を」をスローガンに以下の5つの事業戦略を実行することで、お客様へ対して包装の揺るぎない付加価値を創出し、朝日印刷グループ全体の企業価値向上に努めてまいります。

「AX2024」 5つの戦略

市場深耕拡大

医薬・化粧品市場の戦略的シェア拡大と新しい事業領域への挑戦
(ラベル事業強化 / 包装システム / 新事業)

付加価値最大化

仕事の最大効率化とお客様への付加価値を極める

ワークエンゲージメント

Asahiグループ全従業員が仕事に対して夢とプライドを持ち最高のパフォーマンスを発揮できる体制を構築する

海外事業推進

富山から全世界に向けてASEAN事業拡大と次の市場進出戦略

経営資源活用

Asahiグループ全ての資源・技術を結集しグループ事業全体で最大の力を発揮させる



市場深耕拡大



付加価値最大化



ワーク
エンゲージメント



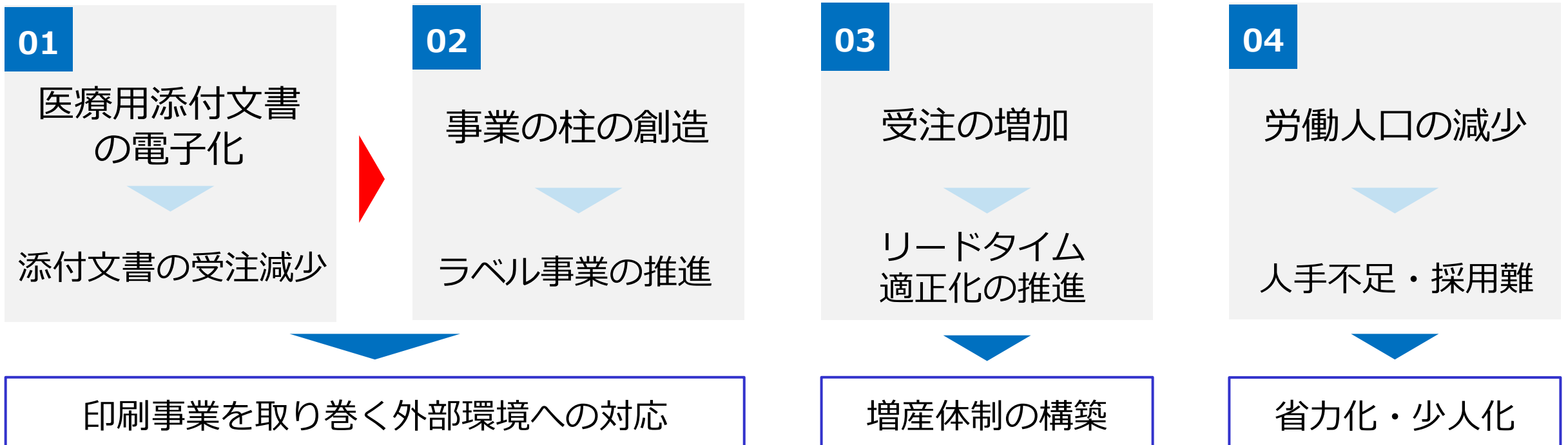
海外事業推進



経営資源活用

富山エリアにおける工場再編

背景



2024年4月 工場再編推進室を新設

STEP 1 (2024年度実施)

医療用添付文書の電子化に伴う、製造エリアの見直し

【対象工場】

富山南工場
(添付文書)富山第二工場
(医療用医薬品
パッケージ)富山第三工場
(ラベル)

【見直し内容】

・添付文書 ... 製造エリア縮小

・医療用医薬品
パッケージ ... 製造エリア拡張

・ラベル ... 製造エリア拡張

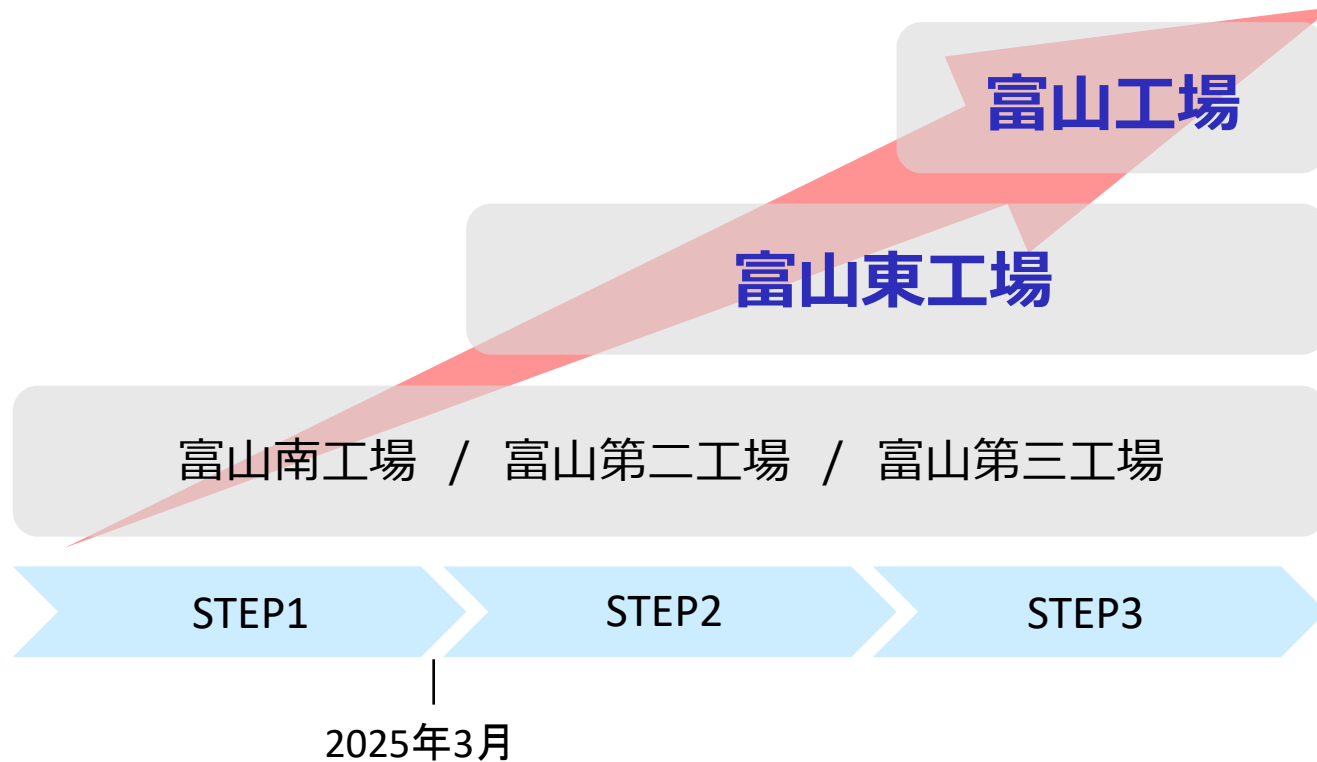
拡張エリアへの
省力化・少人化機械の導入投資額
20億円以上

【効果】

- ✓ 医療用医薬品パッケージの生産能力拡充
- ✓ ラベル事業内製化の推進
- ✓ 省力化・少人化の推進

NEXT STEP (今後の展望)

STEP1に加え、富山工場、富山東工場も含め、富山エリアの全工場を対象に再編を検討



工場再編ビジョン

- ・ 外部環境への対応
- ・ 増産体制の構築
- ・ 省力化・少人化
- ・ 生産性向上による働き方改革
(ワークエンゲージメントの向上)
- ・ カーボンオフセットの推進

**持続的な成長と
恒久的な安定供給体制の構築**



市場深耕拡大



付加価値最大化



ワーク

エンゲージメント



海外事業推進



経営資源活用

2023年10月にKinta Press & Packaging (M) Sdn.Bhd.の株式65%を取得

Kinta社 メイン市場 : 高価格帯の化粧品・食品向け印刷包材市場

マレーシアにおいて、確固たる地位と強固な顧客基盤・信頼関係を有する会社

Point.01

幅広い製品群における、
高度な技術と製造ノウハウによる差別化

Point.02

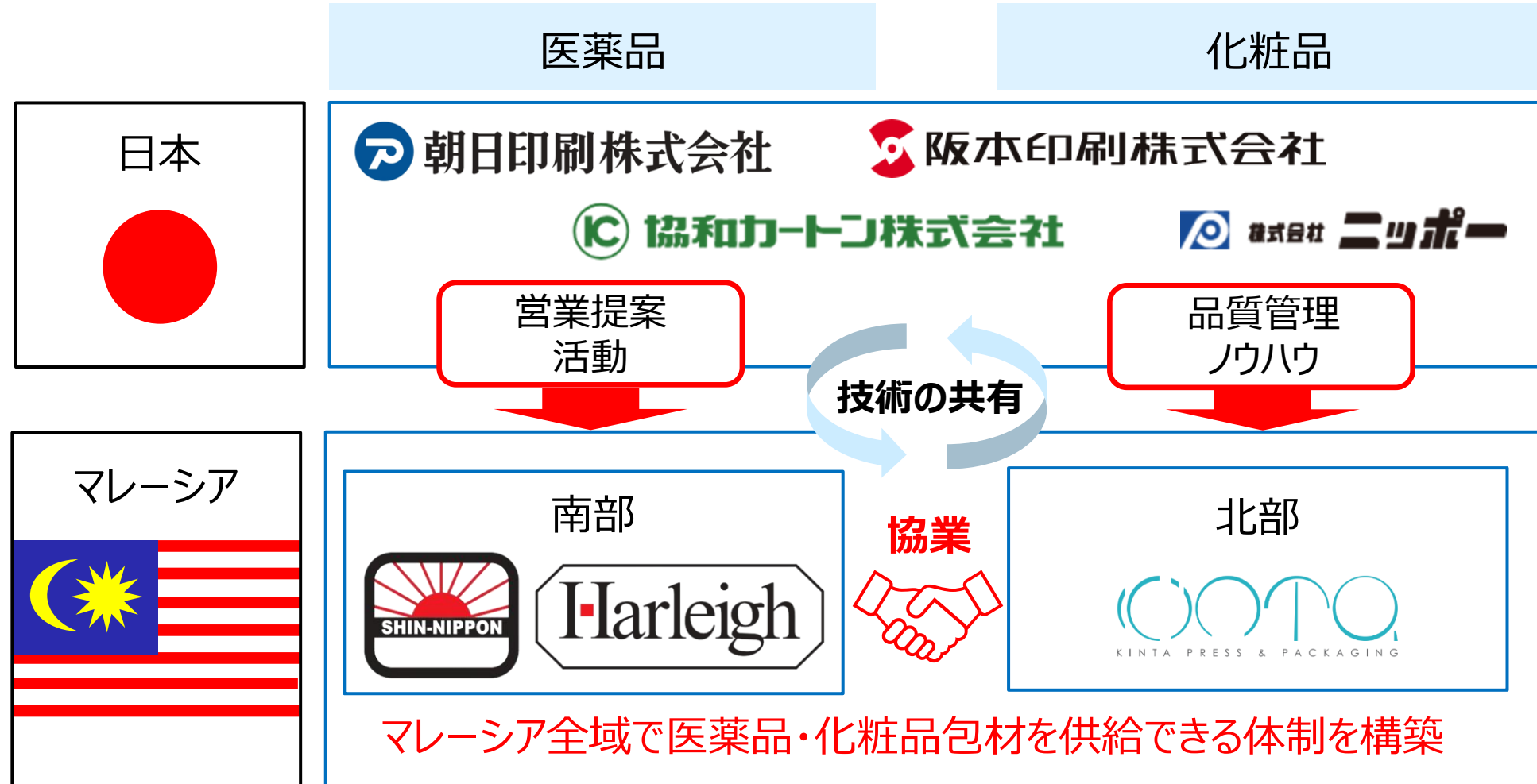
顧客ニーズに応える、
先進マシンテクノロジーによる
包括ソリューションの提供

Point.03

プレミアムセグメント製品の
製造による高利益率の実現



<https://www.kintapress.my>



マレーシアを足掛かりに
ASEANの医薬品・化粧品包材市場のシェア確立

マレーシア子会社 シンニッポン社における、新工場建設計画

トレンド

01

環境

成長を続けるASEAN地域
の中でも、特に安定成長が
見込まれるマレーシア

現在も多くの企業が投資

02

戦略

A X 2024における「海外
事業推進」戦略の推進

来期以降も強力に推進

03

業績

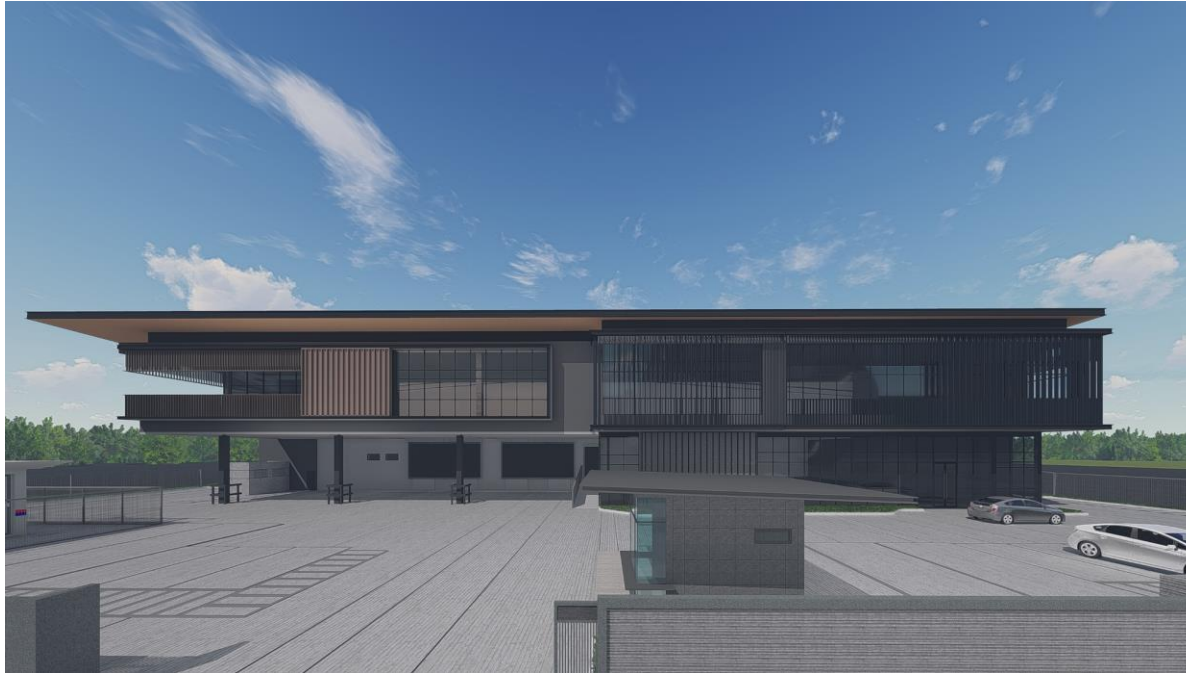
子会社化後の順調な成長

今後も好調な受注予想

Mission

ASEAN事業拡大の核となる戦略的製造拠点の構築

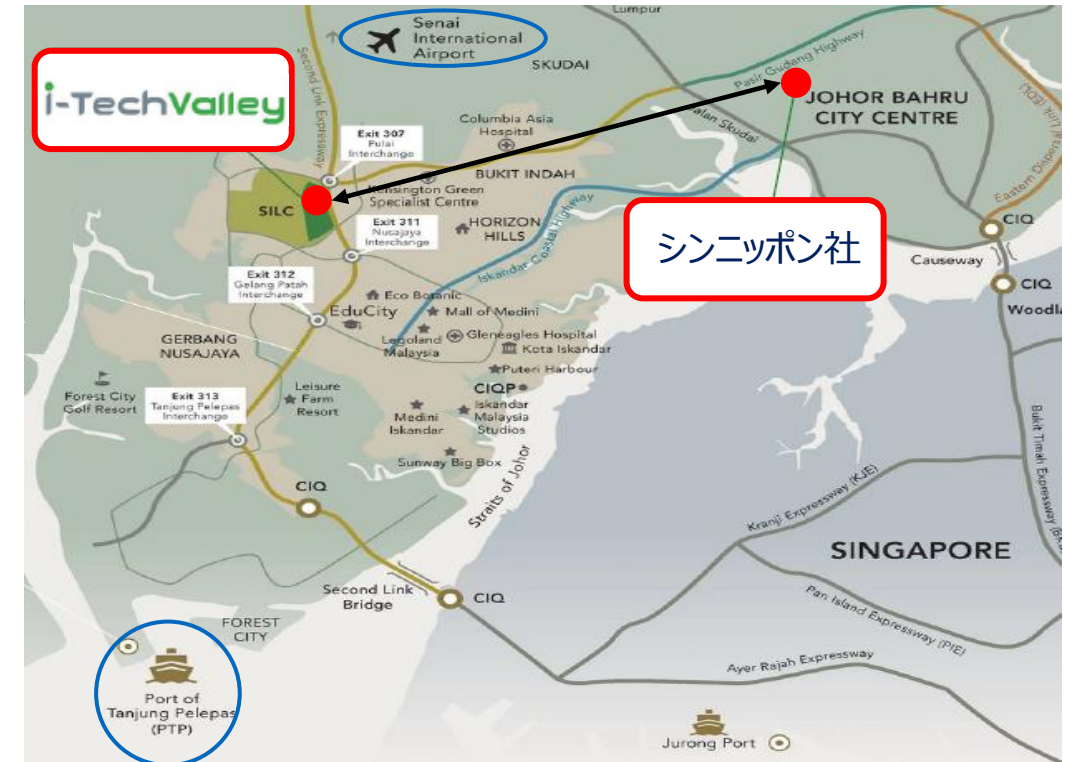
概 要



- 建設地 : i-Tech Valley (マレーシア)
- 延床面積 : 約1.2万m²
- 投資総額 : 20億円以上
- 主な製品 : 医薬品包材・医療機器包材
- 稼働 : 2026年初旬予定

i-Tech Valleyの位置

- ・シンニッポン社から : 22km
- ・タンジュンペラパス港から : 16km
- ・セナイ空港から : 27km



コンセプト

01 ASEAN市場の要求に対応できる工場

- ・生産能力の拡大
- ・品質管理体制の強化

02 新技術・新設備の導入

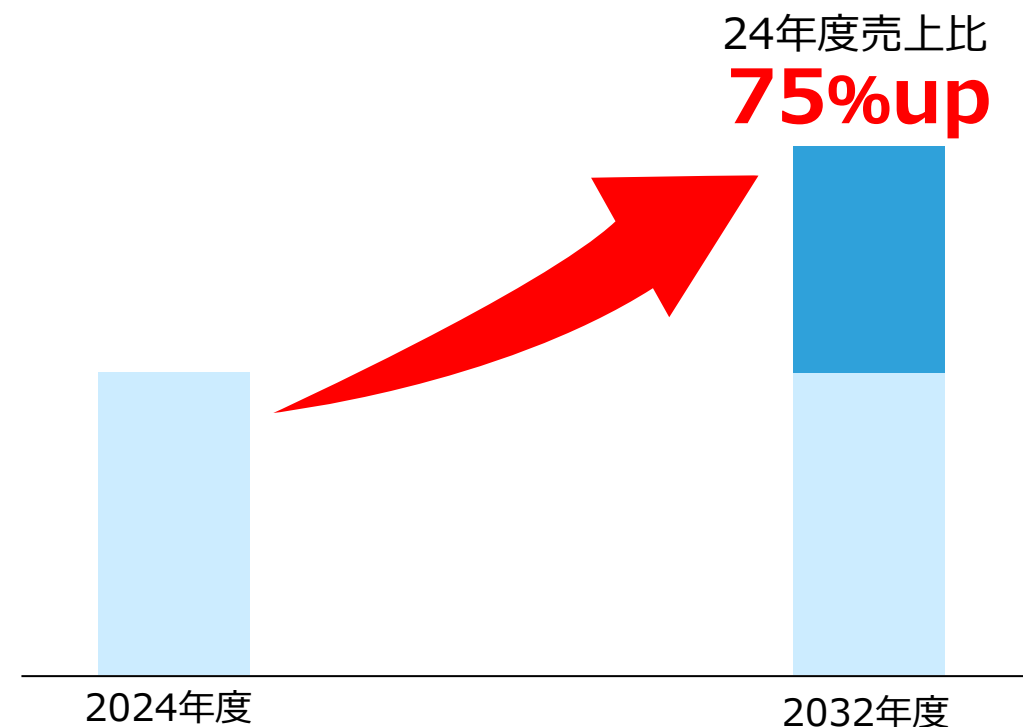
- ・高効率な技術の導入
- ・省力化・少人化機械の導入
- ・最新カラーマネジメントの導入

03 ワークエンゲージメントの向上

- ・より良い労働環境の整備

計画

- ✓ ASEAN地域での更なる差別化
- ✓ お客様満足度の向上
- ✓ 新たなお客様の獲得



05. 株主還元について



配当方針

- ◆ 安定的な配当の継続と業績に応じた成果の配分
- ◆ 連結配当性向「40%以上」の配当を実施

2025年3月期 中間配当・期末配当予想

- ◆ 中間配当は「18円」：予想から変更なし

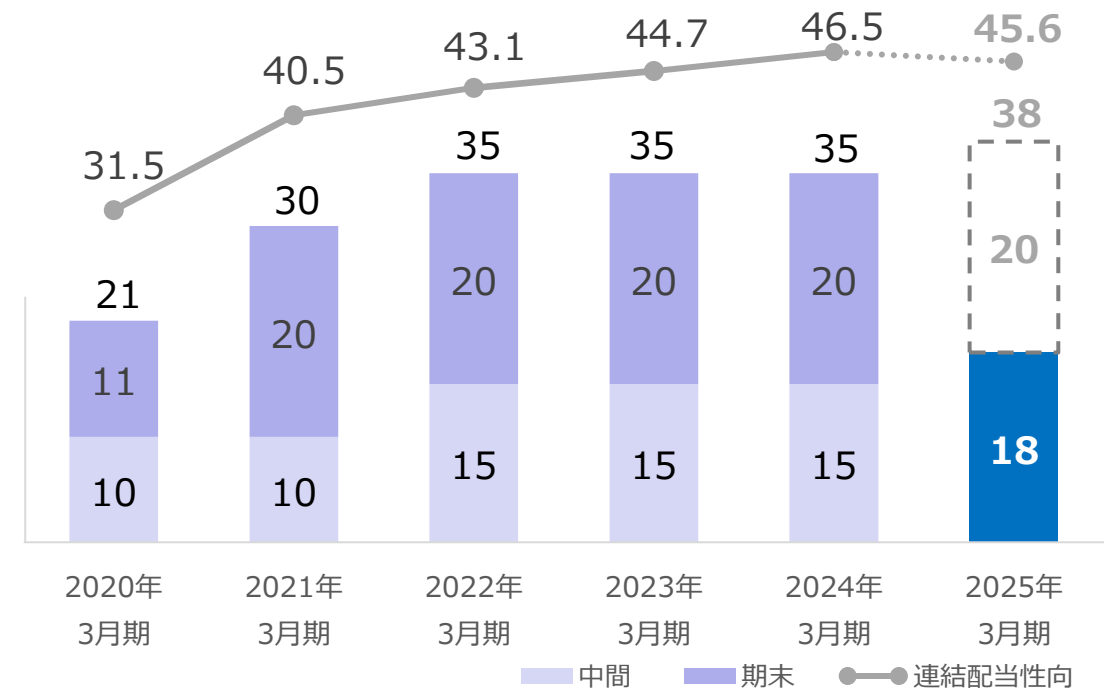
前期中間配当から3円の増配

- ◆ 期末配当予想は「20円」を据置

中間 1株あたり 18円

期末 1株あたり 20円

年間
配当 1株あたり
38円



ご清聴ありがとうございました！

＜お問い合わせ先＞ 朝日印刷株式会社
経営管理部コーポレート課
TEL：076-491-6137
MAIL：home@asahi-pp.co.jp
HP URL：https://www.asahi-pp.co.jp/

- この配布資料に記載されている業績予想および見通しは、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境等の不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おき下さい。
- 投資者一般への情報伝達を目的としており、当社の株式
その他有価証券等の売買等を勧誘または推奨するものではありません。





06. 参考資料

創業150年を超える 医薬品・化粧品分野における リーディングカンパニーです

商号 朝日印刷株式会社

所在地 富山県富山市

創業 1872年 (明治5年)

設立 1946年 5 月 (昭和21年)

上場市場 東証スタンダード (証券コード: 3951)

資本金 2,228百万円

主要事業 印刷・包装資材の製造、販売
包装システムの販売、人材派遣



代表取締役社長 朝日 重紀

明治 5年 1872 小沢活版所（個人経営）として現富山県魚津市にて**創業**

昭和21年 5月 1946 富山市にて朝日印刷紙器(株)を**設立**

▶ **昭和30年代前半 医薬品印刷包材に特化**

昭和39年 4月 1964 東京営業所（現東京支店）開設

昭和44年 8月 1969 大阪営業所（現大阪支店）開設

▶ **昭和50年代前半 化粧品印刷包材に進出**

平成元年10月 1989 富山工場を新設

平成 5年 8月 1993 日本証券業協会に株式を店頭登録

平成14年11月 2002 **東京証券取引所市場第二部（現スタンダード市場）に上場**

平成15年11月 2003 富山工場敷地内に富山第二工場を新設

平成20年 6月 2008 富山東工場を新設

平成22年 9月 2010 富山南工場を新設

平成27年10月 2015 京都クリエイティブパーク稼働開始

令和元年12月 2019 Shin-Nippon・Harleigh社を子会社化

令和 2年 4月 2020 京都クリエイティブパーク（西棟）増設

令和5年10月 2023 Kinta Press & Packaging (M) Sdn.Bhd.を子会社化

■ 国内販売拠点 20 拠点

■ 国内製造拠点

- 富山工場 (1989)
- 富山第二工場 (2003)
- 富山東工場 (2008)
- 富山南工場 (2010)
- 京都クリエイティブパーク (2015)

■ 連結子会社



富山工場/富山第二工場



本社



富山東工場



富山南工場



京都クリエイティブパーク

海外拠点 (シンガポール)
Asahi Printing Singapore Pte.Ltd (2012)

海外子会社 (マレーシア)
Harleigh (Malaysia) Sdn.Bhd. (2019)
Shin-Nippon Industries Sdn.Bhd.
Kinta Press & Packaging (M) Sdn.Bhd. (2023)

本社
富山工場
富山第二工場
富山東工場
富山南工場
富山営業部
協和カートン(株)
㈱ニッポー
朝日人材サービス(株)

金沢営業所
滋賀営業所
京都営業所
京都クリエイティブパーク
神戸営業所

福岡営業所
熊本営業所

徳島営業所

奈良営業所
大阪支店
阪本印刷(株)本社
阪本印刷(株)富田林工場

東北営業所

高崎営業所
宇都宮営業所

東京支店
メーク営業部
新宿支店

東海営業所
岐阜営業所
名古屋支店
三重営業所



東京支店



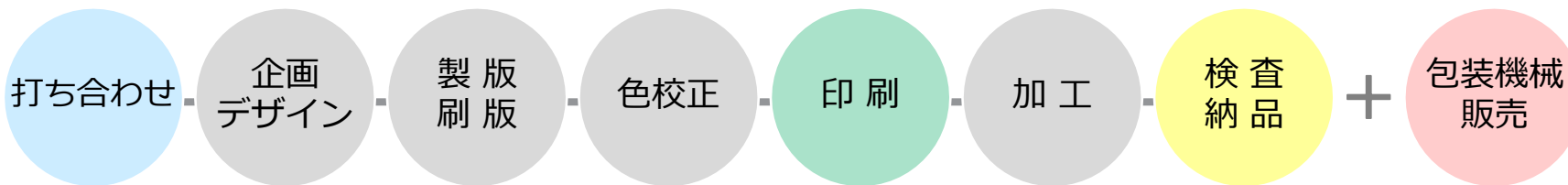
名古屋支店



大阪支店
阪本印刷(株)本社

グループワンストップサービスで同業との差別化を実現

医薬品・化粧品包材の **設計・デザインから製造・包装まで** を自社グループで提供



高い参入障壁

医薬品包材

- 医薬品の一部として人命に関わる包装物
 - ➔ **表示に関する専門的な知識**と薬機法やGMPに準拠した製造が求められる
(医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律)
- **長年のノウハウ**の蓄積
徹底した品質管理体制と品質保証体制
 - ➔ **高品質**な製品の提供

化粧品包材

- 多種多様な設備
様々な印刷・加工技術
 - ➔ **高付加価値**な製品の提供

事業継続計画 (BCP: Business Continuity Plan)

- ◆コロナ感染症拡大により、継続して取組んできたBCP対応が得意先へのPRポイントへ
- ◆課題：国内外含めたグループ内でのサプライチェーンの再点検・高度化へ

国内製造拠点

- 富山工場
- 富山第二工場
- 富山東工場
- 富山南工場
- 京都クリエイティブパーク 東棟・西棟

グループ会社

- 阪本印刷（ケース）
- ニッポー（添付文書）
- 協和カートン（ケース）



京都クリエイティブパーク



富山工場

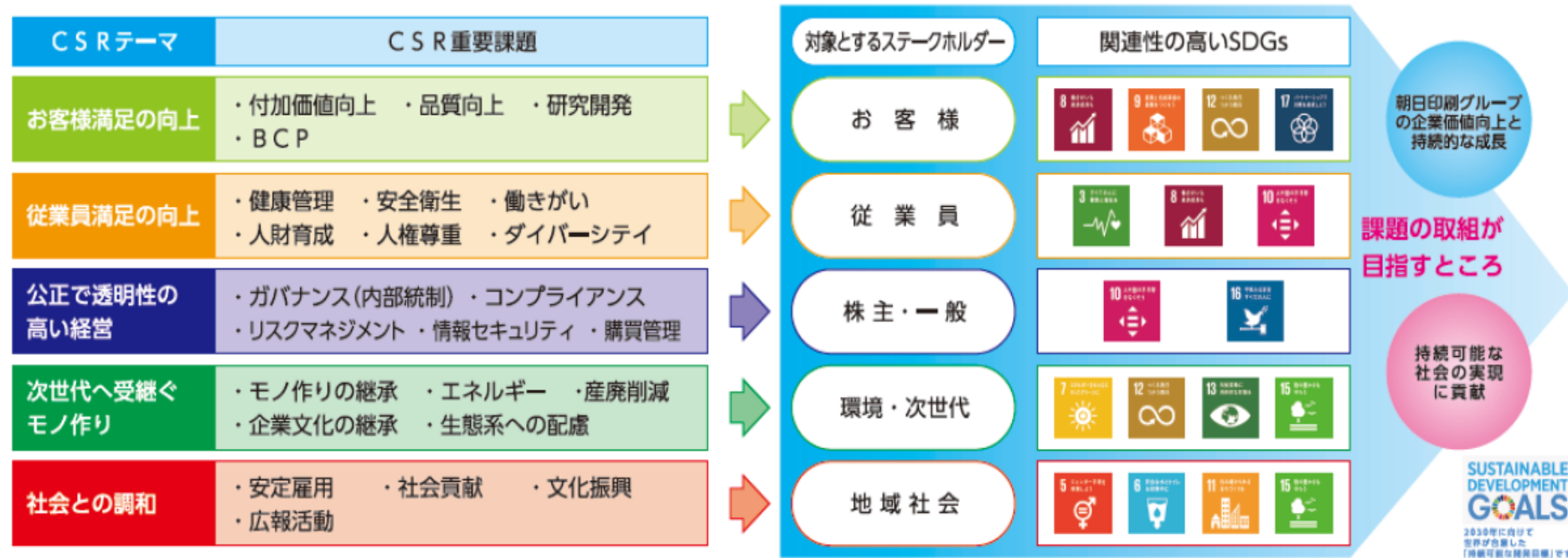


阪本印刷株式会社



株式会社ニッポー

印刷包材事業を通じたSDGsへの取り組み



地域社会への貢献

- ◆安定雇用の継続
- ◆地元プロスポーツ支援
- ◆寄付活動 等



地元プロスポーツ支援



寄付活動

